

●年頭の所感 山口県美容業生活衛生同業組合 理事長 佐竹章宏



2024年を迎え、健やかに新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

皆様方には、日頃より美容組合の運営、事業推進にご理解とご協力を賜り、ひいては美容業の発展にご尽力を頂き、心から感謝申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症に移行され、一般のインフルエンザ等感染症と同等になって、世の中が少しずつ元の世界に戻って参りました。

私の任期がこの春で六年になりますが、その内の三年半近くが、感染症に脅かされ、思う様な活動が出来なかった事に大変、悔いが残ります。

しかし昨年、任期三年目に企画、計画した野沢道生氏の講演と盛大なビブレパーティーが、四年ぶりに開催実現できたことが私の二期目の集大成でもあり、多くの皆様に参加、協力して頂き、立派なイベントと成った事を誇りに思います。

もしもの話をしても建設的ではありませんが、もし感染症がなかったならば昨年のビブレイベントが三年目に開催され、四年目、五年目と続けていき、昨年のイベントで全組合員のベクトルが同じ方向を向いて、全関係者を集めて千人規模のパーティーの開催を夢見ておりましたが、これも組合にとって先の目標と成りました。

令和六年は昨年に続き円安物価高でスタッフの給与引き上げ要請等、厳しい社会情勢が続くようですが、街は、いつもの賑わいを取り戻しつつあります。我々も常に前を向いて、古き良き物を大切にしつつ、新しい事に目を向け挑戦する気持ちを忘れずに行きたいと思っております。気持ちの持ち様で世の中の見え方も変わってきて、今まで以上の可能性が感じられるようになった事は本当に幸せな事だと感じます。このような考え方にさせられる事も、この新しい年が、又、新たな気持ちにさせてくれる所以かもしれません。

昨年は「変化する力」をテーマとし、少しずつ気持ちの切替えをして参りました。今年は改選の年ですべてが新しくなり、今まで以上の活動が出来る事に心を振るわせ、組合にも前進して貰いたいと切に願います。

本年も組合にご理解、お力添えを頂きながら、皆様にとって喜びに包まれる一年となりますようお願いしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。